

この魔法は、とけない…♡  
帰ってきたボゴムマジック特集！  
『ヒヨリの民宿2』7月日本初放送スタート  
ボゴムがMC『百想芸術大賞2018』&受賞作品も続々日本初放送！

株式会社デジタルアドベンチャー(本社:東京都港区、代表取締役:チェ・グァンヨン)は昨年のボゴムマジック特集に続き、熱いリクエストにお応えして“帰ってきたボゴムマジック特集”としてパク・ボゴム出演最新バラエティ『ヒヨリの民宿2』を日本初放送することを決定いたしました！またボゴムがMCを務めた『百想芸術大賞2018』とその受賞作品の数々も日本初放送でお届けします！



日本中の女性の心に魔法をかけたパク・ボゴムがKNTVに帰ってきた！7月のKNTVはパク・ボゴム出演バラエティ『ヒヨリの民宿2』を日本初放送！K-POP界の女王、イ・ヒヨリが実際に住む濟州島の家を民宿として開放し、一般のお客さんが宿泊する新感覚バラエティ。パク・ボゴムは民宿の短期アルバイトとしてお客さんの送迎やお掃除などテキパキ働く！

またボゴムがMCを務めた映画・ドラマの祭典『百想芸術大賞2018』も日本初放送！髪が伸びてセクシーさを増したボゴムの凛々しいタキシード姿は必見。放送を記念して、作品賞を受賞した『Mother』(原題)ほか、受賞作の数々も日本初放送いたします！

貴女もKNTVで永遠にとけない魔法にかかりませんか♡

## 『ヒヨリの民宿2』

百想芸術大賞2018  
バラエティ作品賞受賞！



放送日時	7月28日(土)日本初放送スタート 毎週(土)深夜0:45~2:45ほか
話数/クレジット	全16話 ©JTBC co.,Ltd all rights reserved
出演者	イ・ヒョリ、イ・サンスン、ユナ(少女時代)、パク・ボゴム(#6~10に出演)
見どころ	K-POP界の女王、イ・ヒョリが夫でミュージシャンのイ・サンスンと共に実際に住んでいる濟州島の自宅を民宿として大公開！毎回豪華ゲスト&一般人が宿泊し狂乱の休暇を過ごすリアルバラエティ。ユナ(少女時代)が出演するほか、期間限定アルバイトとしてパク・ボゴムも登場するシーズン2を日本初放送！送り迎えやお掃除など真面目に働く優しいボゴムがたっぷり！働きすぎるボゴムに困惑した姉さんたちがキレル！？ボゴムと過ごす仲睦まじい夢の民宿の様子をお楽しみに！ (IUが出演したシーズン1も追って放送予定)

## 『百想芸術大賞2018』



放送日時	7月16日(月・祝) 午後8:30~11:15ほか日本初放送
話数/クレジット	全1回 © 2018 JTBC PLUS All Rights Reserved.
出演者	<p>■MC: パク・ボゴム、スジ(元miss A)、シン・ドンヨプ</p> <p>■出演: イ・ボヨン、ホ・ユル、チャン・ヒョク、チョ・スンウ、ヤン・セジョン、パク・ソジュン、ウ・ドファン、パク・ホサン、イエ・ジウオン、チョン・ヘイン、ソン・イエジン、キム・ナムジュ、ナムニほか</p>
見どころ	5月3日に韓国で開催された映画・ドラマの祭典を日本初放送。映画・TVの2部門に分かれ、大賞、作品賞、優秀演技賞などを決定する華やかな授賞式。MCは人気爆発中のパク・ボゴムとスジ(元miss A)の最旬カップルが務める。KNTVで日本初放送する『ヒヨリの民宿』がバラエティ作品賞受賞、『Mother』(原題)がドラマ作品賞、新人賞を受賞！豪華俳優陣のスピーチもお楽しみに！

## 『Mother』(原題)

百想芸術大賞2018  
 作品賞、新人賞(ホ・ユル)受賞!



放送日時	7月12日(木)日本初放送スタート 毎週木 午後8:50~11:15 (2話連続)ほか
話数/クレジット	全16話 ※下記クレジットは必ず3行で表記してください ©Studio Dragon Corporation Based on a TV drama series "Mother" produced by Nippon Television Network, and written by Yuji Sakamoto.
出演者	イ・ボヨン、イ・ヘヨン、コ・ソンヒ、ホ・ユル、イ・ジェユンほか
製作陣	演出:キム・チョルギョ(『ファン・ジニ』『空港に行く道』) 脚本:チョン・ソギョン(映画『お嬢さん』)
見どころ	2010年に日本テレビで放送された松雪泰子主演『Mother』のリメイク。主演のイ・ボヨンは自身も出産を経験し、複雑な事情を抱えた母親役を熱演。イ・ボヨンと偽の母娘となる子役には400倍の競争率のオーディションを勝ち抜いたホ・ユルが抜擢。先日韓国で行われた『百想芸術大賞2018』では見事作品賞の栄冠に輝いたほか、ホ・ユルが新人賞も受賞! イ・ボヨン&ホ・ユルの熱演とともに、ヒロインとイ・ジェユン扮する心優しい医師との淡く切ないロマンスも繰り広げられる。日本版とは異なるエンディングにも注目! その母性は狂気か、真実の愛か...心を揺さぶる感動の社会派サスペンス。
あらすじ	幼い頃に受けた心の傷を抱え、周囲に心を閉ざして生きてきたスジン(イ・ボヨン)。勤めていた鳥類研究所が閉鎖され、小学校の非常勤教師として働くことに。そこで母親(コ・ソンヒ)とその恋人から虐待を受けている8歳の少女ヘナ(ホ・ユル)と出会う。ヘナが虐待を受けていることを知ったスジンはこれまで感じたことのない母性が自分の中に生まれていることに気づく。そしてスジンはヘナを守るため、偽の母娘となって2人で逃亡することを決心する。

## 『カネの花』(原題)

百想芸術大賞2018  
 最優秀演技賞(チャン・ヒョク)ノミネート



放送日時	7月17日(火)一挙放送スタート 毎週月~金 午後4:00~5:15
話数/クレジット	全24話 ©2017-8MBC
出演者	チャン・ヒョク、パク・セヨン、チャン・スンジョ、イ・ミスクほか
製作陣	演出:キム・ヒウオン(『華麗なる誘惑』『運命のように君を愛してる』) 脚本:イ・ミョンヒ(『チャン・ヨンシル~朝鮮伝説の科学者~』)
あらすじ	孤児院で育ったピルジュ(チャン・ヒョク)が刑期を終えて出所する。実はピルジュは御曹司のブチョン(チャン・スンジョ)の代わりに服役していたのだった。頭脳明晰なピルジュに信頼をおくブチョンの母マルラン(イ・ミスク)は財閥一家で生き残るため、ピルジュを側近として引き入れる。服役中に父を亡くしたピルジュはマルラン一家への復讐を胸に誓いながら財閥一家に入りその機会を伺う。そんな折、一族から見くびられているブチョンの立場を強固なものにしようと、大統領候補の娘であるモヒョン(パク・セヨン)との結婚話が進む。だがモヒョンは幼い頃ピルジュの命を救った人物だった。モヒョンへの想いと復讐の間でピルジュの心は揺れ始める。

百想芸術大賞2018  
新人賞(ヤン・セジョン『愛の温度』)受賞!



## 『デュエル～愛しき者たち～』

放送日時	7月29日(日)一挙放送スタート 毎日 深夜2:45～翌4:00
話数/クレジット	全16話 ©STUDIO DRAGON CORPORATION
出演者	ヤン・セジョン、チョン・ジェヨン、キム・ジョンウンほか
製作陣	演出:イ・ジョンジェ『また! ?オ・ヘヨン～僕が愛した未来(ジカン)～』 脚本:キム・ユンジュ(『イニョン王妃の男』)
あらすじ	男手ひとつで白血病の娘スヨン(イ・ナユン)を育てる刑事ドゥクチョン(チョン・ジェヨン)。ある日、新薬治療を受けるために移送されていたスヨンは、何者かに誘拐されてしまう。犯人の要求通りにスヨンを探しまわるドゥクチョンは、バスターミナルで犯人らしき男ソングン(ヤン・セジョン)を見つけ、逮捕する。ところが、すぐそばに不気味な笑みを称えるもうひとりの男が。その男はソングンとまったく同じ顔をしていた。ドゥクチョンは双子の共犯者がいると思い、追いかけるが.....。

百想芸術大賞2018  
最優秀演技賞(マ・ドンソク『犯罪都市』)  
ノミネート!



## 【映画】『ファイヤー・ブラスト 恋に落ちた消防士』

放送日時	7月1日(日) 午後8:50～11:15ほか
クレジット	©2012 NEXT ENTERTAINMENT WORLD Inc. & ORM PICTURES Co. Ltd. All Rights Reserved.
出演者	コ・ス、ハン・ヒョジュ、マ・ドンソクほか
製作陣	監督・脚本:チョン・ギフン(『恋するインターン～現場からは以上です!～』)
あらすじ	3年前に妻をなくした消防隊員のガンイル(コ・ス)は愛する人を救えなかった自責の念から心を閉ざして生きていた。一方心臓外科医として働くミス(ハン・ヒョジュ)はある日医療ミスを犯す。そこに救急隊員として駆けつけたガンイルは怒った患者の夫に暴力を振るわれる。被害者の夫に医療訴訟を起こされたミスは逆訴訟に持ち込もうと、消防ボランティアとしてガンイルに近づき彼を説得することに。だが共に命の最戦前で働くうちにミスは自分の生き方を見つめ直していき、2人は反発し合いながらも次第にかけがえのない存在になっていく。

放送局	スカパー!プレミアムサービス 657ch スカパー!プレミアムサービス光 657ch J:COM 761ch ひかりTV 570ch その他ケーブルテレビにてご覧いただけます。
ホームページ	<a href="https://knda.tv/kntv/">https://knda.tv/kntv/</a>

### 本件に関するお問い合わせ先

宣伝チーム:土井 TEL: 03-6809-5390 FAX: 03-6809-5804

E-mail: 1cr1senden@digiadvc.co.jp